高岡市民病院　薬剤科

2018/11

2020改訂

各医薬品製造・販売社のみなさま

日頃より本院の医薬品の適正使用のため、ご協力をありがとうございます。

さて、当院薬剤科では医薬品情報適性活動として、仮採用・新規採用時のヒアリングおよび資材提供の依頼をお願いして参りました。

今回、本活動を効果的かつ合理的に行うことを目的とし、仮採用・新規採用時の活動に際し、一部お願いを追加させていただきたく、改めまして以下のご協力を案内させていただきます。

①別紙ヒアリングシート（内用・外用、注射）に基づき、DI係が面談聴取させていただきます。

②資材提供として、A4ファイル化および背表紙・表表紙への薬品名一般名明記の上、お願いします。

　　（必要資材はヒアリングシートをご参照ください）

③資材が多岐にわたり、ファイル化不能の場合、目録一覧などご検討いただき、目録は併せてファイル化をお願いします。

　以上、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

2020改訂

高岡市民病院　薬剤科

医薬品DIヒアリングシート（内服・外用）

仮 / 新規 採用　申請科：　　　医師名： 担当薬剤師名：　　　　　記載日時：　年 　月 　日

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 商品名（一般名）： | | | | | |
| 標榜薬効（薬効分類名および略名）： | | | | | |
| 用法・用量： | | | 包装単位： | | |
| 剤形： | 薬価： | | 薬価収載日： | | 薬効分類番号： |
| ・同効薬商品名（一般名）  ・類薬商品名（一般名）  ・同適応薬商品名（一般名） | | | | | |
| 類薬・同効薬に対する特徴（セールスポイント）と根拠：  RMP：特定リスク、潜在リスク、不足情報  医療者向け資材、患者向け資材 | | | | | |
| メーカー名 | | 担当MR名 | | 電話番号 | |

調剤上の注意点：不可の場合は理由

・最大量（添付文書通り　／　特記　　回／日／他　　あたり　　　　　）

・一包化（可／不可）、　分割（可／不可）、　粉砕（可／不可）、　簡易懸濁（可／不可）

・対象後発薬品（有／無）　／　　対象発薬品名

・投与日数制限（無／有：　　　日まで）

・保管上特記事項　麻・毒・向・特生・冷・

使用するにあたっての注意事項（添付資料に記載ある場合はページ数でも可）

・腎機能障害、肝機能障害時の用量調整

・注意すべき特殊患者群や疾患（　無／有　　高齢、小児、新生児、産婦、授乳婦、対象疾患　　　　）

・特に注意すべき副作用と発現時期、対処方法

・食事の影響

・ハイリスク薬該当　無／有（注意すべき内容　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

ヒアリング資料（A4ファイル化、表紙背表紙とも薬品名一般名明記の状態で受け取り）

①製品概要　②添付文書　③インタビューホーム　④適正使用ガイド／使用上の注意解説　有・無

⑤薬効薬理に関する文献　有・無　　⑥体内動態に関する文献　有・無

⑦患者用資材　有・無　　⑧医療従事者向け資材　　有・無　　　　　⑨その他　　有・無

2020改訂

高岡市民病院　薬剤科

医薬品DIヒアリングシート（注射）

仮 / 新規 採用　申請科：　　　医師名： 担当薬剤師名：　　　　　記載日時：　年 　月 　日

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 商品名（一般名）： | | | | | |
| 標榜薬効（薬効分類名および略名）： | | | | | |
| 用法・用量： | | | 包装単位： | | |
| 剤形： | 薬価： | | 薬価収載日： | | 薬効分類番号： |
| ・同効薬商品名（一般名）  ・類薬商品名（一般名）  ・同適応薬商品名（一般名） | | | | | |
| 類薬・同効薬に対する特徴（セールスポイント）と根拠：  RMP：特定リスク、潜在リスク、不足情報  医療者向け資材、患者向け資材 | | | | | |
| メーカー名 | | 担当MR名 | | 電話番号 | |

調剤上の注意点：不可の場合は理由

・最大量（添付文書通り　／　特記事項　　回／日／　　あたり　　　、累積量制限　無／有　　　）

・投与期間特記：休薬期間設定　無／有　、最長期間設定　無／有、その他設定　　　　　　　　　）

・溶解液、他剤との配合（要／不要／可／不可／　　特記：　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・対象後発薬品（有／無）　／　　対象発薬品名

・保管上特記事項　麻・毒・向・特生・冷・

使用するにあたっての注意事項（添付資料に記載ある場合はページ数でも可）

・腎機能障害、肝機能障害時の用量調整

・注意すべき特殊患者群や疾患（　無／有　　高齢、小児、新生児、産婦、授乳婦、対象疾患　　　　）

・特に注意すべき副作用と発現時期、対処方法

・ハイリスク薬該当　無／有（注意すべき内容　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

ヒアリング資料（各メーカーからA4ファイル化、薬品名ラベル貼付した状態で受け取り）

①製品概要　②添付文書　③インタビューホーム　④適正使用ガイド／使用上の注意解説　有・無

⑤薬効薬理に関する文献　有・無　　⑥体内動態に関する文献　有・無

⑦患者用資材　有・無　　⑧医療従事者向け資材　　有・無　　　　　⑨その他　　有・無